

## ●クルーズ客船「三井オーシャンフジ」佐伯寄港時歓迎

4月19日(日)に商船三井クルーズ(株)所有の豪華客船「三井オーシャンフジ」が佐伯港女島岸壁に初寄港しました。全長198.19m、総トン数32,477トン、乗客最大458名の大型客船となります。当法人は、佐伯港クルーズ客船受入推進協議会からの業務を受託し、歓迎行事を実施しました。

朝からあいにくの雨でしたが、入港時には、やよい梅牟礼太鼓の皆さんの演奏でお出迎えし、初入港ということで歓迎セレモニーも実施し、富高市長や塩月議長、谷川商工会議所会頭からキム・ロジャー・カールソン船長はじめクルーの方へ記念品の贈呈を行いました。出航時には、鶴岡八幡太鼓の皆さんの演奏や日本文理大学附属高等学校吹奏楽部の皆さんの演奏でお見送りしました。



2026年

6

Vo.1

SAIKI TOURISM

観  
ま  
佐  
N  
E  
W  
S

## ●さいまこども園子育て広場「いるが」食育の日

毎月1回実施している『食育の日』は、「我が子と楽しむ食について考えよう」を目的に、毎回テーマに沿って食に関するお話をする取組で、講師を当法人の食育コーディネーターが務めています。

4月24日(金)に第1回「食育ってなんだろう」をテーマに開催しました。まずは考えるところからスタートし、定員8組のところ10組の参加があり、関心の高さが窺えました。

5月20日(水)に第2回「旬の食材の取り入れ方」をテーマに開催し、甘夏ゼリーの試食と旬の食材を取り入れながら、旬の食材の栄養価の高さ、調理方法についてお伝えしました。参加者の多くは0歳児とその保護者で、離乳期を迎えるにあたり、食に興味関心のある保護者が多いことが窺え、少しでも子育ての孤独を解消し、寄り添える時間になればと取り組んでいます。



## ● JTB貸切「36ぶらす3」が佐伯駅に特別停車！

4月26日(日)に(株)JTBがクルーズトレイン「36ぶらす3」をチャーターした特別ツアーが佐伯駅に停車しました。当法人がツアーを誘致したもので、北海道から西日本のお客様84名が佐伯駅で下車するのに合わせ、停車中のお客様におもてなしをしました。

到着後は佐伯駅ホームで鶴岡神子太鼓の皆さんによる歓迎演奏、ホテル金水宛到着後は佐伯市上浦で養殖された70kgマグロの解体ショーを行いました。マグロを目の当たりにしたお客様は一斉にカメラを向け、解体ショーを興味深く見学し、解体されたマグロはその場でお客様へお寿司として提供されました。



## ● 親子クッキングを開催！

毎月1回、第1金曜日を目安に2～4歳児を対象にした提案型のクッキング教室を開催しています。「作ることを楽しめる人は食べることを大事にできる人になる」をモットーに、自宅でも取り入れやすいものを作っています。

4月3日(金)は「にんじん蒸しパン」、5月1日(金)は「4種類のおにぎり」を作りました。できる部分はこども自身に、難しい部分は保護者に手伝ってもらいながら、できる限りこどもの力で作り上げていきました。中には、2歳の誕生日を迎えるのを心待ちに参加していただいた方や、両親揃って参加された家族もいらっしゃいました。こどもたちは将来、ここで作った料理のことを忘れるかもしれませんが、親子で紡いだ時間が今後の子育てをする上で支えの一部になると信じて取り組んでいます。



## ● 第15回さいきオーガニックマルシェを開催！

5月2日(土)に第15回さいきオーガニックマルシェを佐伯市城下町観光交流館で開催しました。館内では、「富栄パール」のバロックパールを使ったアクセサリー作り体験や、「布あそびやまもも」による藍染めの布を使ったコースター作り体験、当法人による鹿革キーホルダー作りといった体験型ワークショップを実施しました。お庭では有機JAS野菜や加工品などの販売も行われました。当日は天気にも恵まれ、マルシェと観光交流館の雰囲気調和した中で、来場者は館内でゆっくりと食事をしたり、お客様との会話を楽しむなど、終始和やかな時間が流れました。

また、観光交流館での開催は今回が初めてでしたが、『佐伯市市街地グランドデザイン』の重点エリアでもある城下町での開催は、さいき城山桜ホールから城下町まで足を運ぶきっかけづくりにもなるものと期待しています。次回開催は秋頃を予定しています。



## ● チャレンジショップ2号店

### 「Lueur Cocoon(リュールコクーン)」オープン！

5月7日(木)にチャレンジショップ2号店のアロマサロン「Lueur Cocoon (リュールコクーン)」がオープンしました。お子さま連れでも安心してご来店いただけるサロンで、アロマや木育、歯固めワークショップのほか、リラクゼーションメニューも提供しています。

子育て世代をはじめ、多くの方に親しまれるお店として、今後の活躍が期待されます。(チャレンジショップは、独立開業する意欲ある方に対し、低廉な家賃で一定期間の経営経験の場を提供することで、地域商業の担い手となる起業家の育成を図り、独立開業を目指してもらうものです。)

#### 【店舗情報】

大分県佐伯市内町8-1 (今彌貸店舗1階 さいきマシン横)  Instagram @lueurcocoon\_miki



## ●旬がやって来た！

### 日豊海岸岩ガキまつり2026お披露目会を開催！

5月8日(金)に道の駅かまえ牡蠣小屋で「日豊海岸岩ガキまつり2026お披露目会」を開催しました。牡蠣小屋は、今年初お目見えした新規店舗です。岩ガキ前線北上中ということで宮崎県日向市・門川町・延岡市、そして佐伯市へと旬が北上してきます。

お披露目会には、生産者、参加店舗、行政関係者、実行委員会、報道関係者、インフルエンサーなど約30名が参加。今年も熱くなりそうな夏を、岩ガキを食べて乗り切ろう！と、参加者は大きな岩ガキを堪能しました。いよいよ夏の食キャンペーンがスタートしました！



## ●OBS出演で反響増！日豊海岸岩ガキまつりをPR！

5月12日(火)にOBS大分放送の朝の情報番組「おはようナイスキャッチ」へ生出演し、「日豊海岸岩ガキまつり」のPRを行いました。放送直後からパンフレット発送依頼のお問い合わせが相次ぎ、旬の岩ガキへの関心の高さと、メディア露出の即効性を実感しました。

5月14日(木)にはOBSラジオにも電話出演し、夕方の帰宅時間帯の放送では、実際に「ラジオを聞いて知った」という声も寄せられるなど、確かなPR効果に繋がっています。



## ● 食のまちづくり推進業務

当事業は6年目を迎え、リピーターの皆さまに支えられながら、今年度も無事にスタートすることができました。

5月14日(木)に第1回目『スポンジケーキ作り練習会』を開催し、講師は「おやつ工房くまさんのほっけ」の寺岡利栄氏をお迎えしました。5月28日(木)に第2回目『季節のこはん梅あそび』を開催し、講師に「工房はしごこ」の橋迫喜美代氏をお迎えしました。両講座には、佐伯市民をはじめ、津久見市、大分市からもご参加いただきました。

当事業は食の魅力あふれるまちづくりを目指し、作ることの楽しさ、学ぶことで知る喜び、地域とつながることで得られる充足感でさらに豊かな生活を送ることができるよう推進するものです。今年度も、当事業に関わる方々を一人でも多く増やしていけるよう取り組んでまいります。



## ● 福岡県企業等へ営業活動を行いました！

5月18日(月)に当法人が大分県福岡事務所、九州観光機構、JR関連企業、NEXCO西日本、旅行会社など福岡県の関係各所を訪ね、佐伯市・当法人の活動紹介や今後の協力について依頼をしました。引き続き福岡県からの誘客を頑張ります！



## ● 第6回さいきフェアin博多駅！

5月22日(金)に博多駅コンコースにて「第6回さいきフェアin博多駅」を開催しました。JR九州が定期的で開催している「つばめマルシェ」のコンセプトに添った朝採れで新鮮な野菜や魚介類、他にも佐伯市の名産品の販売や観光パンフの配布も行いました。

今回は初参加の(株)トーワの『かぼすサーモン寿司』や『かぼすサーモン丼』、又、ぶんご銘醸(株)、大地酒造(株)の地酒等も販売し、佐伯の商品を求めて会場内は大いに活気が溢れていました。

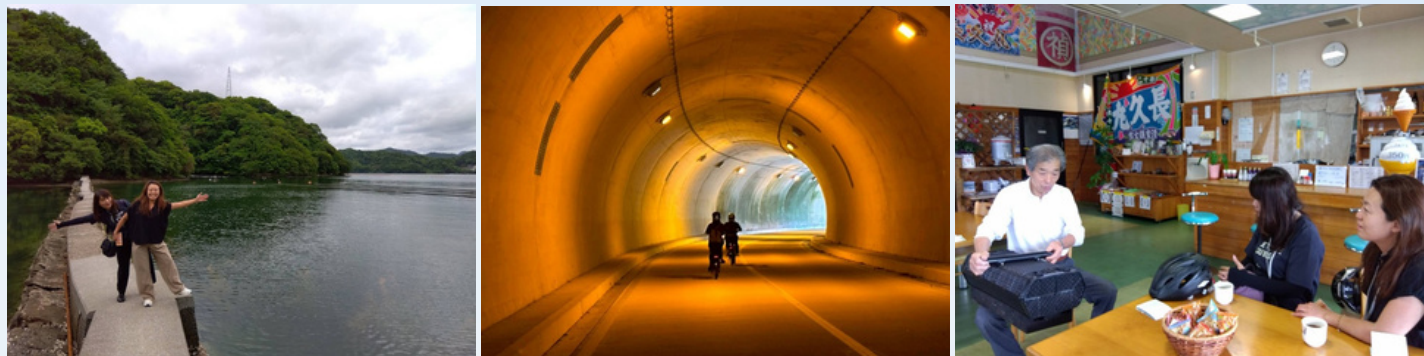


## ● 大入島の魅力、香港のお客さまに届きますように！

5月26日(火)に香港最大手の旅行会社EGLツアーズと県香港市場戦略パートナーが佐伯市を訪れ、当法人が市内を案内しました。海の市場〇で各売場を丹念に見学した後は、錦寿司で佐伯寿司を堪能いただきました。その後、E-bikeで大入島へ移動し、大入島オイスターの養殖技術を学ばれ、ゆったりとした島時間をお楽しみいただきました。

参加者からは「細工されたお寿司がたいへん美しかった」「もっとたくさんの人にこの風景をお見せしたい」「ずっと楽しみだった上に想像以上の良さだった」とのこと、大変満足の様子でした。

この視察を元に佐伯へ訪れるツアーが増えることを願っています。



## ● 事務所を移転します！

当法人の事務所とさいき本舗城下堂が移転します。移転に伴い、住所・FAX番号が変わります。

さいき本舗城下堂は6月15日(月)より、当法人の事務所は6月29日(月)より新店舗で営業開始します。

事務所  
：(移転前) 〒876-0854 大分県佐伯市中村南町3-2 御所ノ井ビル3階  
電話番号：0972-23-1101 FAX：0972-23-1146  
：(移転後) 〒876-0854 大分県佐伯市中村南町9-5  
電話番号：0972-23-1101 FAX：0972-28-6465

さいき本舗城下堂：(移転前) 〒876-0847 大分県佐伯市城下西町1番2号  
電話番号：0972-28-6464 FAX：0972-28-6465  
：(移転後) 〒876-0854 大分県佐伯市中村南町9-5  
電話番号：0972-28-6464 FAX：0972-28-6465

## ● 観ま佐NEWSについて

令和8年6月より開始しました「観ま佐NEWS」は、当法人が実施した事業・イベントなどを、認知していただくことを目的として発行する広報誌です。広報誌に関するご意見等がありましたら、下記まで連絡をお願いします。

Vo.1発行内容：令和8年4月～5月の実施内容です。

Vo.2発行予定：令和8年6月中の実施内容について、7月中旬の発行を予定しています。

【発刊】

一般財団法人  
観光まちづくり佐伯

0972-23-1101

住所：大分県佐伯市中村南町3-2

<https://machi-center.net/>